

小学校3・4年生～

2018年12月 no.69

よんでネット*

2018

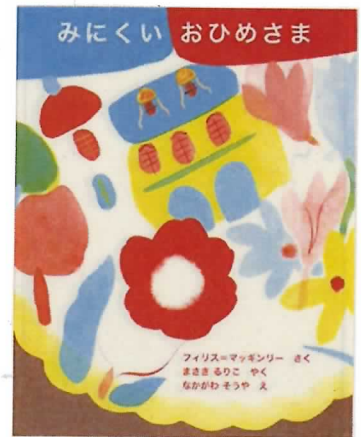
冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「みにくいおひめさま」

フィリス＝マッキンリー さく まさきりこ やく なかがわそうやえ

たくさんのおもちゃ。かわいい子馬。エスメラルダ王女はなんでももっています。でもひとつだけたりないものがありました。ひめはうつくしくなかつたのです。「ひめをうつくしくしたものは金貨をあたえる。ただしくじったものは首をはねる」と王さまはあふれをだしました。さて やってきたのは？



瑞雲舎 [933マ]

「とびきりすてきなクリスマス」

リー・キングマン作 山内玲子訳



岩波少年文庫 [9081]

イルッキは10人兄弟の5番目の男の子。クリスマスが近づいたある日、船乗りの兄マッティの船がゆくえ不明になったという知らせが…。無事を祈りながらクリスマスの準備をする家族たちのために、イルッキはあることを思いつきます。



光村教育図書
〔E・絵本のコーナー〕

「イードのおくりもの」

ファウズイア・ギラニ・ウィリアムズ文 プロイティ・ロイ絵 前田君江訳

「イード」は、イスラムの大きなお祭りで、^{した}親しい人へ^{おく}贈り物をしたり、ごちそうを食べたりします。イスマトは、^{おく}家族への贈り物と一緒に自分のズボンを買うのですが、指4本分長すぎました。家族にたのんだけれど、お祭りの^{じやんでい}準備で忙しいのでしかたなく自分で短く切りました。そのあと家族が次々と……

「ぼくの自然観察記 しぜんかんさつき

「ロゼットのたんけん」 おくやまひさし

寒い冬、^{あしもと}足元を見てごらん。タンポポの葉が地面に丸くはりついている。こうやって寒さにたえているんだね。草の形がバラの花みたいだから、この形は「ロゼット」と呼ばれている。ロゼットで冬を過ごす草は他にもある。さあロゼットたんけんに出かけよう。



少年写真新聞社〔47才〕

「こどもあそびうた」

谷川俊太郎
山田 馨 編

童話屋〔911夕〕



「うんとこしょ」

うんとこしょ どっこいしょ
どうが ありんこ
もちあげる

うんとこしょ どっこいしょ
みずが あめんぼ
もちあげる

たにかわしゆんたろう

この本には谷川俊太郎さんの詩がたくさん入っているよ。声に出して読んでみて。きっとすきな詩が見つかるよ。

「王さまになった羊飼いか おうさまになつた羊飼いか



今バットの昔話

松瀬七織 再話

イ ヨンキョン 絵

福音館書店
〔E・絵本のコーナー〕

^{まず}貧しい羊飼いの男の子は、自分のわずかな食^ををうさぎにわけてあげました。すると百日目に、^{てゆくにちあ}そのうさぎは元^{もと}の神様の姿^{すがた}にもどりました。お礼に「動物のこたばがわかる力」を授^{ちから}か^{さず}った男の子は、その不思議な力^{ふしぎ}を使^{ちから}って……